

21世紀は お任せ! 赤ちゃん こんにちわ!!



ママ 良子さん

おかもと
岡本 ひかり ちゃん
(染竹地区)
平成20年1月25日生まれ

ママから一言
ひかりの明るい笑顔に家族みんな癒されています。お友達沢山作ってね。

いのうえ やまと
井上 大翔 くん
(新川地区)
平成20年1月19日生まれ

ママから一言
笑顔がキュートな大翔くん☆これからも美玖姉ちゃんと仲良くね♥



パパ 貴之さん ママ 希さん

ご寄附・ご芳志お礼 (敬称略)

○社会福祉協議会へ (香典返し)

地区名	喪主(届出人)	故人
大泊	新立利己	ミツエ
福浦	福田 諭	ミツエ
内野	山路英樹	熊助
福浦	浦口正徳	利子
倉谷	前田昭子	秀男

以上の方から金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきます。また、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

町の人口と世帯数 (平成21年2月1日現在)

人口総数	5,372	(-11)
(男)	2,534	(-9)
(女)	2,838	(-2)
世帯数	2,010	(-3)

募集します

「赤ちゃんこんにちわ!!」に掲載希望される方はご連絡ください。対象児は町在住の2歳未満児です。
役場総務課 ☎78-3111 (216)

さくら団地好評分譲中!

●詳細については、総務課企画財政班 ☎78-3111 (216) まで

競い合い、励ましあい、讃えあう つなぎの仲間【大会スローガン】

つなぎっ子チャレンジマラソン開催!

1月27日、町総合グラウンドで、町内3小学校合同による「つなぎっ子チャレンジマラソン」が開かれました。この大会は、走力・持久力の向上と粘り強く最後まで頑張る気持ちを育成することを目的に開催されたもので、当日は冷たい風が吹く中、3・4年生が1.5Km、5・6年生が2Kmのコースに元気にチャレンジしました。

<つなぎっ子チャレンジマラソン写真アラカルト>



『2月4日ー2人が4人になった日ー』
その日は朝から落ちつかなかった。何をやっても手につかない。そんな中、午前11時に妻の点滴が始まり、手術の時間が刻一刻と近づいてきた。僕は冗談を言いがら、不安と緊張で本当は泣きそうだった。でも、妻は僕以上に平気なふりをして、僕のくだらない冗談に付き合ってくれていた。
正午、いよいよ妻がオペ室行く時間になった。何も声をかけられないまままだ立ち尽くす僕に、点滴を腕にぶら下げたままの妻は僕に微笑んでみせた。そしてそのままオペ室へ入っていった。
それから1時間はただ祈るだけの時間だった。病院のベランダに出て空を見上げる。僕にしろ、こんなに不安になったのも、こんなに一生懸命に祈ったのも、どちらもはじめての経験だった。
午後1時。いよいよ運命の瞬間が近づいてきた。気がつくとも家族や妻の友人たちも集まってきた。僕は不安な自分をさとりきれないようになんか笑ってみせる。ガラス張りの新生児ルームの前、みんなが息をのんだ。
部屋奥の扉に人影が映った。赤ちゃんを抱いた看護師がこちらに微笑みながら入ってくる。抱かれていたのは確かに僕らの子なんだ。そう理解できたとき、僕の目からは大粒の涙が流れ落ちていた。それからしばらくして、二人目の子どもが一人目と同じ保育器の中に入った。また大粒の涙が流れた。
それからどれくらい時間が経ったろう。僕は用事で遅れる父に連絡しなければと思い、部屋に戻った。短縮番号3番に登録している親父の携帯を鳴らす。すぐに「はい」という親父の声がした。その瞬間、僕の中で何かがこみあげてきた。気がつくとも僕は声を上げて泣いていた。泣き声をおさえて、どうにか二人とも無事生まれたよとだけ伝えようと、僕はその場に座り込み、しばらく声をあげて泣いた。
そろそろ妻が出てくる頃だと思い、オペ室の前に行くと、また麻酔が意識がはつきりしないままの妻が運ばれてきた。僕が下ぐんはつたねと声をかけると、妻ははつきりしない表情のまま微笑んだ。そして子どもたちの姿を確認すると、両方の目からゆくりと涙を流した。そしてふたたびその目を閉じた。2月4日、2人が4人になった奇跡の日。この日は僕にとつて、これまでの人生で一番多く涙を流した日になった。
この日を迎えるまでに本当にたくさんの人に支えていただきました。ひとりで生きていけません。これからは感謝の気持ちをあらたに、一歩進んだ努力をしていこうと思います。また、この先必要なもののひとつに、誰かを頼れる素直さがあるような気がしています。一人で生きていくもの強がより、僕は、本当は誰かに甘えたい『余力』のようなものが必要なのかもしれません。こういうことを少しづつ身に付けながら、しっかりと前に進んでいこうと思う。心からの感謝を込めて。
平成21年2月吉日 合掌! だいさく